

木住協 30周年事業 木造循環型住宅供給体制整備第3回WG 議事録

日 時：平成26年9月22日（月）10：00～11：30

場 所：内野設計万代町事務所

参加者：久保、多田（住宅課）、後藤（木の家づくり協会）、
山田（徳島県木の家地域協議会）、和田（森林づくり機構）高田、内野（建築士会）

○発表骨子

- ・徳島県仮設マニュアル他（内野）
プレ協・全木協・徳島型仮設住宅の守備範囲など概観
- ・備蓄へ（後藤）
仮設住宅宅試行 or 先行高地移転試行などの「小規模木造建築」（用途提案とも）
各市町村で年間5棟を2箇所→10棟に建設
県、各行政、森林組合、木住協で検討し、そのための備蓄の想定をして見る
「注文が無くても製品化できてお金になる」しくみ
- ・先行具体例を美波町と協議（後藤・内野）
10/9南部県民局で会議予定
美波町への「小規模木造建築」の配置、用途など具体的提案へ
- ・大工さん育成への接続（山田）
大工さんを社員に？（社会保障がないと結婚できない）
大工さんは本当に足りないのか。何が問題なのか
ストック利用、リフォームには、手刻みのできる大工さんが必要

○意見交換など

- ・林業従事者の、雨天時の仕事を考える
- ・3. 5寸角→丸太径14～16cm、4寸角→丸太径18～20cm（1.4倍）

○防災活動相互報告会

- ・山田さん企画で9/25に開催される、活動を共有する会を更に広げる
耐震化行政
シェルター
耐震壁
耐震障子
高校体育館パーティーション
板倉仮設
こうのすまい
ソーラー架台
耐震ベッド
仮設住宅モデル
防災フェスタ・・・

○その他

- ・次回 10/2（木）10：00～ @内野設計